処理施設の維持管理に関する記録（令和5年度下半期まとめ）

令和5年12月13日

No.	区分	測定頻度	測定地点	測定項目	自主管理値	市条例・法令	測定結果	判定	測定日（採取日）
1	騒音	年2回（6ヶ月毎）	敷地境界（1個所）	騒音（朝）	70dB(A)	70dB(A)	61dB(A)	○	R5.11.21 R5.11.22
				騒音（昼間）	75dB(A)	75dB(A)	62dB(A)	○	
				騒音（夕）	70dB(A)	70dB(A)	57dB(A)	○	
				騒音（夜間）	65dB(A)	65dB(A)	60dB(A)	○	
2	振動	年2回（6ヶ月毎）	敷地境界（1個所）	振動（昼間）	65dB	65dB	43dB	○	R5.11.21
				振動（夜間）	60dB	60dB	44dB	○	
3	悪臭	年2回（6ヶ月毎）	敷地境界（1個所）	悪臭（臭気指数）	<18	<18	<10	○	R5.11.21
				悪臭（臭気強度）	<3	<3	<2.5	○	
4	水質	毎月（年2回報告）	排水放流口	水素イオン濃度	6.0～8.5	5.8～8.6	7.7	○	R5.11.7
				化学的酸素要求量	80mg/L	―	1.3mg/L	○	
				生物化学的酸素要求量	24mg/L	160mg/L以下（日平均120）	＜1.0mg/L	○	
				浮遊物質量	73mg/L	200mg/L以下（日平均150）	1.8mg/L	○	
				ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質（動植物油脂類）	30mg/L以下	30mg/L以下	＜0.5mg/L	○	
				ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質（鉱油類）	5mg/L以下	5mg/L以下	＜0.5mg/L	○	
5	大気質（施設の稼働に係る項目）	年2回（6ヶ月毎）	敷地境界（1個所）	粉じん濃度	0.1mg/m^{3}以下（1時間値の1日平均値）	―	0.03 mg/m^3	○	R5.11.21 R5.11.22
					0.2mg/m^{3}以下（1時間値）	―	0.06 mg/m^3	○	
6	大気質（運搬車両の走行に係る項目）	年2回（6ヶ月毎）	敷地境界（1個所）	二酸化窒素濃度	0.04～0.06 ppm以下	0.04～0.06 ppm以下	0.003 未満	○	R5.11.21 R5.11.22
				浮遊粒子状物質	0.1mg/m^{3}以下（1時間値の1日平均値）	0.1mg/m^{3}以下	0.005 mg/m^3	○	
					0.2mg/m^{3}以下（1時間値）	0.2mg/m^{3}以下	0.022 mg/m^3	○	
7	排水処理汚泥	年2回（6ヶ月毎）	汚泥コンテナにて採取（汚泥状）	アルキル水銀化合物	不検出	―			
				水銀又はその化合物	0.005mg/L以下	―			
				カドミウム又はその化合物	0.3mg/L以下	―			
				鉛又はその化合物	0.3mg/L以下	―			
				六価クロム化合物	1.5mg/L以下	―			
				ヒ素又はその化合物	0.3mg/L以下	―			
				セレン又はその化合物	0.3mg/L以下	―			
8	手選別残さ	年2回（6ヶ月毎）	手選別残渣ベールから採取（製品袋・シート状）	単位容積重量	1.0g/cm^{3}以下	―			
				水分	40%以下	―			
				灰分	10%以下	―			
				可燃分	50%以上	―			
				低位発熱量	15MJ/kg以上	―			
				塩素含有量	6%以下	―			
9	浮上分離残さ	年2回（6ヶ月毎）	脱水機出口にて採取（フラフ・フレーク状）	単位容積重量	1.0g/cm^{3}以下	―			
				水分	40%以下	―			
				灰分	10%以下	―			
				可燃分	50%以上	―			
				低位発熱量	15MJ/kg以上	―			
				塩素含有量	6%以下	―			
10	遠心分離残さ	年2回（6ヶ月毎）	遠心分離機出口排出口にて採取（フラフ・フレーク状）	単位容積重量	1.0g/cm^{3}以下	―			
				水分	40%以下	―			
				灰分	10%以下	―			
				可燃分	50%以上	―			
				低位発熱量	15MJ/kg以上	―			
				塩素含有量	6%以下	―			
11	溶融プラ塊	年2回（6ヶ月毎）	造粒機にて採取（塊状）	単位容積重量	1.0g/cm^{3}以下	―			
				水分	40%以下	―			
				灰分	10%以下	―			
				可燃分	50%以上	―			
				低位発熱量	15MJ/kg以上	―			
				塩素含有量	0.3%以下	―			